

利用者同士のコミュニケーションを 活性化させるレイアウト

複数の企業や個人が契約し、同じ空間を共有する「シェアオフィス」。大まかには“作業スペース”と“個別スペース”に分けられ、簡単な打ち合わせや作業は、利用者共有の作業スペースで行うのが一般的です。シェアオフィス一番の魅力は、なんといっても利用者同士のコミュニケーション。新しいネットワークをつくり、仕事やプライベートの幅を広げていけることが人気の秘訣となっている。

今回ロケーションに選んだのは、自転車で乗り入れできるスロープ付きの空間。通勤や移動に自転車を使う層や、アートカルチャーを好む層をターゲットに、「自転車」というアイコンにあわせて、都会的かつ機能的なコーディネートとしました。



- Counter Chair **PC-254CA** ▶ p.154
- Counter Chair **TEC-42BE** ▶ p.154
- High Stool **PC-252CA** ▶ p.154
- High Stool **PC-252BK** ▶ p.154
- Bench **JW-637** ▶ p.152